

1. 駐輪場を除き、計画白紙化・全般的な見直しを求めるもの

これまで松を残せと言われてきたのに、市が駐車場を造るのは納得できない。タクシープール・大型車待機所も利用が見込まれず、この計画は白紙にすべきだ。(会場発言)

トンネルの上は公園にすることだった。今の計画は撤回し、環境を良くしてほしい。(会場発言)

北側ロータリー中央部の整備は一切やらなくて良い。(会場発言)

事業者の最初の北側ロータリーの計画は緑地だった。大型駐車場の需要があるとは思えず、普通列車しか停まらない菅野駅を利用するとは考えられず、北側ロータリーの計画は白紙撤回してほしい。(会場発言)

菅野2丁目自治会としてこれまで話を聞いたことはない。計画は白紙とし、地元のための計画を立ててほしい。(会場発言)

税金は大切に使い、ロータリーは、使う込みのない余分なものは作らないでほしい。(2)

外環千葉区間情報紙「みどりの道」や「外環一般部説明会須和田・菅野地区」配布資料では緑地とされており、「一般部説明会」で開催が約束された説明会もなく、駐車場等に変更されていることに理解に苦しむとともに、北側ロータリーの施設計画は受け入れることはできない。(8)

駐輪場以外の施設は税金の無駄。白紙にしてほしい。(12)

今回の計画は市民のためになるのか疑問。(16)

税金の無駄遣いなので、やめてほしい。(16)

市川駅・本八幡駅・京成八幡駅と総合的に考えるべきだ。(22)

スペースがあるから整備するのではなく、駅北側・南側の特性を考慮し施設計画を策定してほしい。(22)

北側は幼稚園・学校・住宅地で将来商店街ができる可能性も低い。駐車場・タクシープール・大型車待機所は必要ない。将来必要となればその時検討すればよい。(26)

菅野駅にマイカーで来たり、タクシー待ちをする人を見たことはない。血税を使い、タクシープール等をつくる必然性を感じない。(29)

駐車場・大型車待機所・タクシープールは不要。(35)

住民から、早急に北側ロータリー施設の整備をしてほしいという要望はない。(38)

北口ロータリーは駐輪場の計画を除き白紙撤回していただきたい。(40)

市川市側の近隣住民のニーズを考慮しない一方的な開発計画である。(40)

駐輪場以外の施設は必要ない。(41)

利便性だけでなく住環境への配慮も必要だ。(46)

近隣住民の声をよく聞いて施設計画を最終決定していただきたい(46)

車の台数、タクシープール、大型車の待機の必要性、人の集合による飲食、排せつの対処、照明の状態、交通量増加による危険性等の細かい配慮が必要で、住民への示し方も大切と考える。(48)

市川らしい画期的な道路の面白い利用法や、他市にも示せるような一歩進んだ活用法・道路・車・住民の新しい構想はないのか。(48)

北側エリアは、駐車場やタクシープール等を設けると、緑豊かな景観、住環境が損なわれる。(50)

北側ロータリーに駐停車機能を集約する計画は、都市計画上の合理性に欠ける。(50)

駐車場、タクシープール、大型車駐車は、利用者がほとんどいないと思うのでいらない。(53)

現在の穏やかな景観が保たれ、安心、安全な地域として計画をたてて欲しい。(56)

【回答】

当初の計画案(11月22日時点)において、市では駅南側の平田緑地との景観的な一体性を確保しつつ、交通利便性の向上を図るため、駐輪場・タクシープール・駐車場・大型車待機所を計画しました。しかしながら、地域性や提出された意見を踏まえ、計画案を見直すこととします。

見直し案として、全域緑地とする案と、北側ロータリーには小規模の駐車場を整備し、南側ロータリーにはタクシープールを整備する案の2つの検討案を提案します。

2. 駐車場の取りやめを求めるもの

駐車場が整備されると駅前に来る車両が増え、公園利用者などの危険性が増すのではないか。(会場発言)

駅北側は駐車禁止ではなく停車車両がある。それを含め、駐車場が必要なのか検討すべきだ。(会場発言)

駐車場については、日出学園の運動会(小学校・幼稚園、中学・高校で計年2回)の日以外の利用度は少ないと思われる、駅東踏切脇コインパーキングが5台分、アーデル通り沿いコインパーキングが7台分あるが、平均利用率がそれぞれ6割、9割であった。かつて日出学園運動場南側に70～80台分のコインパーキングがあったが、利用は1日平均10台であったので、菅野駅近くに駐車場が必要な状況ではないと考えられる。(8)

駅南側に駐車場が設置されず、北側のみに設置されると駅東側踏切を通過する車が増えて子供たちが危険となるとの危惧が沿道の住民にある。平田地区住民から11月22日の説明会時に要望もあったことから、南側への駐車場設置を優先すべきだ。(8)

北口ロータリーだけ駐車場(と大型車待機所)が必要なことについて理解に苦しむ。(9)

以前、駅北側あった大きめの駐車場がなくなった今でも、全く支障がないように見受けられ、ロータリーには車はほとんど進入せず、時間貸し駐車場を利用する人は想像できない。駐車場(時間貸し)の必要性は感じられず、市が赤字でも経営するのなら、数年後に公文書公開制度を利用して調べるつもりだ。無くす場合は植栽地にしてほしい。(9)

有料駐車場について、北口ロータリーは近隣住民の車の出入りしかなく、赤字経営になると思われ、運営・工事を市が請負会社と契約するのが何を意味するのか不明であり、必要性を感じない。(13)

駐車場(・大型車待機所)は不要。(18)

北側ロータリー中央部に、駐車場(・大型車待機所)は不要。(22)

駐車場は必要ない。(23)

北口公園周辺で横断歩道や歩道が不完全なまま交通量が増えるのは心配で、今の時点で駐車場設置には反対。強い要望があってから考えても良いのではないか。(27)

近隣世帯住民は駐車場保有者も多く新たな駐車場設置を要望する理由はない。(40)

コインパーキング会社へのヒアリングによる算出根拠は一方的な判断基準であり、住民へのヒアリングもないまま25台の設置計画は到底納得できない。(40)

駅が不便な為、車アクセスの利用価値はなく、駐車場は不要だ。(43)

駐車場は風景としてみたくない。(49)

菅野駅前の踏切の道路を拡大しない限り、駐車場(、タクシープール)はいらない。(54)

(大型車待機所、)時間貸し駐車場の設置に反対(60)

日出学園の方は、マルエツの駐車場を利用しているため、駅前には必要ない。(マルエツの駐車場が満車になることはない。)(62)

ロータリーが出来て送迎の渋滞もない。(62)

ロータリー整備後、送迎のため菅野駅に一時駐車している車は本当にたまに見かける程度だ。(64)

普段でも路上駐車はほとんどなく、何を根拠に時間貸し駐車場を設置するのか不明だ。駅利用者が今後増えるというならどのような施策・計画があるのか。(66)

【回答】

当初の計画案において、市では駅南側の平田緑地との景観的な一体性を確保しつつ、交通利便性の向上を図るため、駐輪場・タクシープール・駐車場・大型車待機所を計画しました。しかしながら、地域性や提出された意見を踏まえ、計画案を見直すこととします。

見直し案として、全域緑地とする案と、北側ロータリーには小規模の駐車場を整備し、南側ロータリーにはタクシープールを整備する案の2つの検討案を提案します。

3. タクシープールの取りやめを求めるもの

市川駅はかつて一般の送迎車両のためにバスが入れないことがあった。タクシープールをやめて送迎用スペースとするやり方もあるのではないか。(会場発言)

タクシープールを南北2箇所設置すると相互の往来が増え、歩行者の安全が担保できないため反対だ。(会場発言)

菅野駅にはタクシーは来ないと思うが、南北往来する車が増え、子供の安全が脅かされるのではないかと不安だ。(会場発言)

タクシープールは必要なのだろうか。もう少し施設があると良い。(7)

北側ロータリーから西側の道路を北上して、国道298号に入った後、市川総合病院入口交差点を右折することが困難であることや、駅から病院にタクシーで行くことを考えると、駅南側の方が距離的にも便利であるので、タクシープールは駅南側に設置すれば十分だ。(8)

営業にならないところに、タクシーは来ない。(11)

南側ロータリーは国道14号との行き来がすぐにでき、菅野駅利用者のタクシー降車場として利用者はいるかもしれないが、菅野駅北口ロータリーからタクシーを利用するより、JR市川駅、JR本八幡駅から利用の方が利便性があり、市川駅や本八幡駅のタクシーの待機のためのタクシープールを設けてもうらう必要もないので、北側ロータリーのタクシープールは反対だ。(13)

南北タクシープールは不要。(15)

現状、タクシー待ちもないので、タクシープールが必要とは思えない。(16)

タクシープールは基本的に不要。少なくとも南北両方には不要。(18)

タクシープールは不要。景観上も悪い。(24)

市川病院にタクシーがいるので、そこから乗るので十分だ。(24)

タクシーはアプリで予約する時代であり、タクシープールは必要ない。乗降場は南北各2台分程度で十分だ。(31)

タクシーは乗る人がいないので、タクシープールは不要。(37)

タクシー乗り場にタクシー会社の連絡先を明記した表示板を設置すれば利用者にとって充分であり、タクシープールは無駄な空間であり、算出根拠も不明だ。(40)

菅野駅前の踏切の道路を拡大しない限り、(駐車場、)タクシープールはいらない。(54)

菅野駅で下車した人がタクシーを利用するケースは市川病院に行く程度で、タクシーの乗降客はあまり見たことはない。(64)

JR市川駅・本八幡駅のように一定の利用者がいれば別だが、菅野駅は近隣の生徒・児童が利用者の多くを占めていると思われ、タクシープールを新設するのは目的・趣旨が不明で、工事(税金)の無駄だ。現状のロータリーに白線でタクシー駐車スペースを確保すれば良いのではないか。(66)

【回答】

当初の計画案において、市では駅南側の平田緑地との景観的な一体性を確保しつつ、交通利便性の向上を図るため、駐輪場・タクシープール・駐車場・大型車待機所を計画しました。しかしながら、地域性や提出された意見を踏まえ、計画案を見直すこととします。

見直し案として、全域緑地とする案と、北側ロータリーには小規模の駐車場を整備し、南側ロータリーにはタクシープールを整備する案の2つの検討案を提案します。

4. 大型車待機所の取りやめを求めるもの

大型車待機所は使用頻度が少なく不必要だ。(会場発言)

ほとんど使用機会がない大型車待機所は無駄だ。無くしてほしい。(2)

北口ロータリーだけ(駐車場と)大型車待機所が必要なことについて理解に苦しむ。(9)

大型バス待機所を自治会が要望している話は事実ではない。大型バスが駅北側の東側側道から国道298号南行きに出られるか疑問があり、自治会旅行も駅南側から発車して問題がなかった。また、消防車の消火活動や救急車の搬送先確認のために大型車待機所を使うは疑問であり、大型車待機所は必要性が感じられない。(9)

営業にならないところに、バスは来ない。(11)

大型バス待機所を自治会が要望している話は事実ではない。大型バスが駅北側の東側側道から国道298号南行きに出られるか疑問があり、自治会旅行も駅南側から発車して問題がなかった。また、消防車の消火活動や救急車の搬送先確認のために大型車待機所を使うは疑問であり、大型車待機所は必要性が感じられない。(13)

大型車待機所は定期バスが無いなら不要。(14)

(駐車場・)大型車待機所は不要。使用頻度が少ないのでカギを付けるというのは意味がない。(18)

大型車待機所は不要。ただし、作るなら移動図書館が来ると便利だ。(20)

北側ロータリー中央部に、(駐車場・)大型車待機所は不要。(22)

大型車待機所は、バスツアー用としても自治会から駅南側に停車すると説明があり、緊急車両待機場所としてもロータリー周辺に十分なスペースが確保されており、必要ない。(32)

大型車待機所は廃止すべきである。(36)

大型車待機所は不必要。(37)

菅野2丁目自治会として大型バス駐機場を要請したことはない。(40)

大型車は南口ロータリーを利用して14号に出るのが一般的であり安全安心なルートであり、北口公園の側道から菅野通りにでるのは危険性が増すだけである。(40)

利用目的が不明確な大型車待機所は廃止で良い。設置が不可欠ならば出口を検討しなおすべきだ。(45)

大型車待機所はニーズのある施設とは言えず、不要ではないか。(46)

大型待機所とありますが、住宅や公園、学校などがあり、子供たちも多いので危ないと思う。(55)

大型車待機所により空気も悪くなると思う。(55)

大型待機所があることで、公園で遊んでいる子供や日出学園の学生など、通学や放課後、保護者が心配になるのではないかと懸念する。(56)

大型車待機所(、時間貸し駐車場)の設置に反対(60)

大型バスの運行がないのに待機所はいらない。(62)

大型車待機所は、道路を半地下にして閑静な住宅地である菅野地区の環境を保つようにするという当所の説明に反する。駅北側エリアは通園・通学路であり、大型車両の恒常的な進入を促す計画は、騒音・振動・安全面から反対だ。国道14号側の南側でなく、北側に大型車両を誘導するのは動線上も矛盾がある。大型車駐車場の建設に反対する。(63)

大型車待機所はいつ使うかわからず、税金の無駄遣いだ。(66)

【回答】

当初の計画案において、市では駅南側の平田緑地との景観的な一体性を確保しつつ、交通利便性の向上を図るため、駐輪場・タクシープール・駐車場・大型車待機所を計画しました。しかしながら、地域性や提出された意見を踏まえ、計画案を見直すこととします。

見直し案として、全域緑地とする案と、北側ロータリーには小規模の駐車場を整備し、南側ロータリーにはタクシープールを整備する案の2つの検討案を提案します。

5. 交通量の増加を懸念するもの

交通事故のリスクが上がるような設計はやめてもらいたい。(2)

小学校・幼稚園があり、大型車等の出入りが活発となることに抵抗感がある。(17)

北側ロータリーに入る車両は少なくなるのが良い。(22)

学校がある地域であり、車が入ってくるのは望まない。(24)

公園があり、小さな子供や自転車の通行があり、車が多くなると危険だ。(24)

車が多くなると空気が悪くなる。(24)

北口公園で遊ぶ児童や子供の横断の際の事故の増加を懸念する。(40)

菅野北口公園を多くの児童や高齢者が利用している。脇の道を自動車やバイクがスピードを出して頻繁に通過しており、接触事故を起こしそうになっており、ロータリー内に大型車待機所や時間貸し駐車場を設置することで、さらに交通事故を誘発する恐れがある。(47)

駐車場やタクシープール等を設けると狭隘道路への車両の往来や歩行者が極端に増加し、自動車、自転車と歩行者との接触事故のリスク増大が懸念される。(50)

菅野地区は最近、若いご夫婦や小さなお子さん達を公園で見かけるので、この様な所に車の出入りはふさわしくない(51)

駐車場、タクシープールが出来ること、車の数が増え、南北の往来で狭い踏切の道を利用している身としては事故の増大が懸念される。(54)

菅野駅周辺には学校及び幼稚園等があり、学生等の通学路となっているため、交通量が増えて事故の危険が増加するような駐車場等の設置については、再考して欲しい(59)

緑豊かな菅野地区が目標で外環整備が行われたのに駅前に広大な駐車エリアが出来たのでは本末転倒だ。駐車場、待機所が出来ると、車両の往来が多くなり、子供たちの危険が増し、静かな環境も破壊され、景観も損なわれる。(60)

ロータリー活用計画が進むことで、菅野駅を利用する人や近隣住民の安全が脅かされる可能性が生じる。(61)

北口は、学校が複数あり、タクシープールや時間貸し駐車場が出来ること、交通量が多くなると、子供や高齢者を巻き込んだ交通事故のリスクが増えると思う。(61)

アーデル通りから菅野駅に抜ける道路、14号から北口に抜ける道路は道幅が狭く、これ以上の往来が増えることは、そこに住んでいる住民の危険が増えるだけだ。(61)

駅前を駐車場にしたなら以前の様にゴミだらけになる。町会のゴミ拾いでとても多い所(62)

住宅エリアへの車両流入増加は避けてほしい。(63)

【回答】

当初の計画案において、市では駅南側の平田緑地との景観的な一体性を確保しつつ、交通利便性の向上を図るため、駐輪場・タクシープール・駐車場・大型車待機所を計画しました。しかしながら、地域性や提出された意見を踏まえ、計画案を見直すこととします。

見直し案として、全域緑地とする案と、北側ロータリーには小規模の駐車場を整備し、南側ロータリーにはタクシープールを整備する案の2つの検討案を提案します。

6. ロータリー中央部を緑地・公園とるように求めるもの

北側も南側と同様、クロマツを植栽すべきだ。変えるのはおかしい。(会場発言)

ロータリーは緑にして、菅野の景観を維持してほしい。(会場発言)

外環ができて無機質な空間となった。駅前は自然となじむ感じにしてほしい。(6)

北側ロータリーは菅野地区の特徴であるクロマツをはじめとする樹木と植栽の多い緑地としてほしい。(8)

税金の有効活用、市長が目指す市政への円滑な資金注入のためにも、施設計画を見直し、多くの菅野地区住民が望む緑の多い北側ロータリーとすべきだ。(8)

駅北側のロータリーの内外で緑化を推進してほしい(ジンチョウゲ・サクラ・サザンカ・モミジなど)(10)

高速道路工事後に景観・環境が破壊されないようにしてほしい、次代の住民には良い景観・環境を残したい。(10)

駅周辺を公園と緑地帯にするのは移転時の約束だった。いきなり駐車場にするのは納得できない。守ってほしい。(11)

以前の菅野駅北側周辺は、黒松と緑に囲まれた景観優美で歴史が感じられる地域で、千葉の鎌倉といわれていた。良い景観と環境が壊されることのないよう望む(13)

北口ロータリーは、緑化、植栽、花壇等に囲まれた散歩道のような小道と景観にして欲しい。(13)

当初植樹帯という計画だった。知らない間に計画策定・公表され、残念だ。(17)

南北ロータリーの駐車場(大型車待機所)の設置は反対。公園にしてほしい。クロマツが不可能なら花木、ほか、遊歩道、ベンチ、子供用タなどを作ってほしい。(19)

北側ロータリー中央部は、緑地・ガーデンとすべき。(22)

北側ロータリー中央部に、菅野北口公園利用者用の駐輪場・トイレを設置してほしい。(22)

北側ロータリーにも植栽してほしい。再移植は難しいこともあり、マツは老木でなく、若い木がよいと考える。(26)

市内にはスケボーができる場所がないので、スケボーパークを作ってほしい。(30)

南側ロータリーは、駅から遠い側の道路をなくして、現在のロータリー中央部とその南側の土地を一体化し、植栽の広場と園児が遊べる空間とし、道路は国道14号からの一方通行とするのが良い。公衆トイレを設置する。平田緑地側に横断歩道を設置する。(31)

北側ロータリーも、災害時対応を考慮して、駅から遠い側の道路をなくして、現在のロータリー中央部とその北側の土地を一体化し、子供たちが遊べる空間を広くするのが良い。公衆トイレを設置する。(31)

千葉県田園調布といわれた菅野を取り戻すため、緑多いロータリーとして、閑静な駅前にしてほしい。(33)

菅野駅北側は黒松をはじめとする緑の多い、閑静な住宅街にしてほしい。(34)

当初計画通り、黒松を含む植栽の多い緑地としてほしい。(35)

大きな樹木のある緑地を最大化することを希望する。(36)

ロータリーに花・緑を植えてほしい。(37)

北側ロータリーは住民要望通り緑地化をメインとすべきだ。(38)

北口ロータリーは全てを一体化した植栽計画を要望する(40)

北口ロータリーでの高木な黒松の植樹が無理なら中低木の植樹を改めて計画していただきたい。(40)

駅前のシンボリックな土地を緑豊かなものにして、土地の美しさを保ち、価値を守っていただきたい。(43)

アスファルトではなく土にして、植物で覆っていただきたい。(43)

利用頻度の低い施設は中止又は縮小し、緑多いロータリーにしていきたい。(45)

夜でも明るく見通しよく、駅前がゆったり贅沢な所はないので、電車を待つ時間も四季の花木が楽しめる緑豊かな広場なら気持ちが良いと思っていた。(49)

意見と市の対応方針 ※()内に記載の番号は「ご意見」に記載の意見書等番号です。

北側ロータリーも南側同様に、緑地があふれる公園、遊歩道、庭園等を主体とし、土地有効活用の面では、周辺住民にとっても利便性の高い駐輪場の新設、拡張程度にとどめていただきたい。(50)

この地区は学生の利用が多いと思われるので、ロータリーは植栽とし緑豊かな場所にして欲しい(51)

黒松等植えて欲しい(53)

駅前緑化等の環境に配慮した施策、駅周辺の眺望景観を損なうことなく安全面を配慮した施策を進めてほしい。(59)

駅前には樹木を植えたり、草花を植えたり、緑の多い菅野に戻していただきたい。(60)

快速や特急の停まらない菅野駅は、ロータリーには桜の木の植栽や花壇等の、他の車中心の無機質な駅前とは違う穏やかな景色、おりたらほっと安心できる景観を望む(61)

これからの市川を考えるのであれば、松、お花、自然の多い菅野であって欲しい。(62)

景観面は当然ながら、地盤安定の観点からも、緑の多い従来の菅野の姿に近づけてほしい。(63)

交通量が増え、子供たちの通学が危なくならないよう、公園などの施設建設を希望する。(65)

【回答】

当初の計画案において、市では駅南側の平田緑地との景観的な一体性を確保しつつ、交通利便性の向上を図るため、駐輪場・タクシープール・駐車場・大型車待機所を計画しました。しかしながら、地域性や提出された意見を踏まえ、計画案を見直すこととします。

見直し案として、全域緑地とする案と、北側ロータリーには小規模の駐車場を整備し、南側ロータリーにはタクシープールを整備する案の2つの検討案を提案します。

なお、ロータリー中央部で多くの人が集まる施設を整備することについては安全上の懸念があると考え、検討案には盛り込んでおりません。

7. 一部施設または施設全般に賛成するもの

北口ロータリーは南口と同様の設計施工に変更して、景観も南口と同じにして欲しい(9)

乗車場所として北側ロータリーが利用されることはほぼないと思うが、南側ロータリーと同じ景観を希望するので、北側にタクシープールはあってよい。無くす場合は植栽地にしてほしい。(9)

タクシープールはあっても良いが、タクシー不在時は送迎の一般車両の駐車を可としてほしい。(20)

増加傾向にある配送車のため、時間貸し駐車場について30分まで無料とする案に賛成する。(32)

駐輪場、駐車場設置の現行案に賛成します。(52)

【回答】

今回は提出された意見を踏まえ、見直し案は地域の意向や特性等を重視した考えとしました。

意見と市の対応方針 ※()内に記載の番号は「ご意見」に記載の意見書等番号です。

8. 施設の規模縮小を求めるもの

車での送迎は停車して行われ、待ち時間が長くなった場合だけ駐車場が利用されると想定される。駐車場の駐車台数は少なくし、無料時間を設けて短時間で出るようにし、残りのスペースを別に使うのがよい。(会場発言)

北側ロータリーの駐車場等の施設は、地域の景観維持の観点から、利用見込みが証明される最小限とすること。(8)

北側ロータリーに計画した駐車場の規模縮小について市の考えを示してほしい。(8)

北口の駐車場は縮小すべき。(14)

駐車場は縮小することを希望。10台程度で十分。(14)

北側ロータリーの時間貸し駐車場は、台数を20台程度にする。大型車待機所は駐車場内に設定する。(31)

北側に25台の時間貸し駐車場を計画しているが、南北各5台程度で十分ではないだろうか。(32)

タクシープールは、南北各4台程度の非常にコンパクトなものがあれば十分だと考える。(32)

時間貸し駐車場およびタクシープールは最低限とする(利用者がどれほどあるのか疑問)。(36)

駐車場は5～10台位。(37)

駅東側踏切脇のコインパーキングは満車になっていることが多く、ロータリーに新設した方がよい。ただし10～15台で様子を見るのが良いのではないかと。需要が高いと分かれば増設を検討すればよい。設置場所は南北で押し付けあう議論もあるが、学校や公園がある北側にまず設置するのがよいのではないかと。運動会・修学旅行・遠足などの行事時に路上駐車が多くなっているのは事実だ。(39)

タクシープールや有料駐車場は不要と考えるが、明確な設置理由がある場合には縮小すべき(45)

【回答】

今回は提出された意見を踏まえ、見直し案は地域の意向や特性等を重視した考えとしました。

なお、駐車場を整備することとなった場合、「駅前広場計画指針」(建設省都市局都市交通調査室監修・社団法人日本交通計画協会編)を参考に、台数の設定を行うことを考えております。

9. 細部設計に関するもの

北側ロータリー中央部外周の植栽は理解するが、内部を植栽地で区分すると使い勝手が悪くなる。白線・ポール等での区域分けの方が良いと思う。(2)

南北にマツのシンボルツリーを植えてほしい。(14)

空いたスペースに植物や花を植えるのは良い。(39)

松は、落ちた葉で自転車が滑るのではないかと不安になり、また、腐敗するのに時間がかかり道路が汚れるので賛成できない。(39)

松を植えるのであれば、清掃や管理について、市か、植樹を希望する方たちの中でどうするか決めてから植えるべきだ。(39)

大型車待機所は使用時以外施錠とのことだが、車両だけでなく人も入れなくできるのか。(スケボーやバスケットをする人が集まると騒音で迷惑)(57)

大型車待機所以外の場所でもスケボーやバスケット等での立ち入り、使用を禁止して欲しい。(57)

【回答】

今後、施設内容が決定し、詳細を検討していく中で、意見を参考にさせていただきます。

10. 南側ロータリーへの駐車施設整備を求めるもの

南側ロータリーも北側と同様駐車場等を整備してほしい。(会場発言)

国道14号からの交通量が多いこと、貨物等の荷捌き・駅送迎車両の駐停車が多い南側に駐車場を設置すること。(8)

時間貸し駐車場を設置するのであれば、交通量が多い駅南側にすべきだ。10台程度は可能なのではないか。拡張が必要となれば、黒松を移植して対応すればよい。(8)

駐車場を作るのであれば、より交通量の多い南側に設置すべきだと考えるがどうか。(8)

南口ロータリーは景観が良いように想像でき、11月22日の説明会の状況から南側ロータリーの計画に不満があまりない様子であり、南側ロータリーは現在の計画のまま施工していただきたい。(9)

南側ロータリーは国道14号とすぐに行き来できるのでおり場として良いと思われ、菅野駅で電車を降車してタクシーに乗る人は、市川病院を除き、ほとんど南側を利用すると思うので、南側ロータリーにタクシープールはあっても良い。(9)

タクシー需要は大きくないはず。南口タクシープールは送迎用車両の一時駐車場にしてほしい。(14)

南側ロータリー中央部にはタクシープールのほか、送迎車駐車場(無料時間あり)を設けてほしい。(22)

南側は14号に近いので、市川駅、本八幡駅・京成八幡駅の送迎車両・タクシーの補完機能とした方が良い。また、休憩タクシーの待機場ともする。(22)

この地域の交通の軸は国道14号であり、交通の結節点というのであれば、駅南側にその機能を持たせるべきであることは自明だ。(38)

南口ロータリーは現在の施工計画で進めることに異論はない。(40)

主要な商業施設や諸官庁が南側に位置し、それらへのアクセス、交通利便性を考慮しても南側に施設を集約する方が明らかに合理的で自然(50)

【回答】

当初の計画案は、駅南側は平田緑地との景観的な一体性を確保しつつ、交通の機能を向上させる施設として、駐輪場とタクシープールのみを整備するものでしたが、提出された意見には各種施設の取りやめを求めるものが多いため、その意見を踏まえた検討案をご提案します。

意見と市の対応方針 ※()内に記載の番号は「ご意見」に記載の意見書等番号です。

11. 駐輪場・自転車放置禁止区域に関するもの

駐輪場ができて、現在のひどい駐輪自転車がなくなるのは良い。(会場発言)

放置禁止区域設定は賛成だ。(1)

自転車置場は早く作ってほしい。(2)

自転車放置禁止にすることは良い。(4)

菅野駅南北に駐輪場を設置することに異議はない。(8)

駐輪場は、南北に整備されることでそれぞれの地域にとって利便性が高まるので、現在の計画のまま施工し、令和5年4月1日以降に、条例で定められた利用料金でオープンしていただきたい。(9)

市の経済効果が見込まれるので、駐輪場料金は受益者負担とし、さらに無人管理として係員に関する支出を抑えてほしい。(9)

駐輪場は評価する。(12)

現在の駐輪自転車の問題を解決してほしい。(15)

駐輪場は有効と思う。(16)

駐輪場に注力すべき。(18)

南北駐輪場は有料とする。(31)

南北駐輪場は11月22日の説明会でも賛成意見多数だったので計画通り実施されたい。(32)

駐輪場には賛成だ。(41)

駐輪場設置は賛成。(45)

駐輪場の設置は是非お願いしたい(51)

駐輪場設置は賛成(53)

現在の自転車は車、人の行き来に邪魔なので、北と南に整列しておける駐輪場の建設をお願いします。(54)

通勤や通学で利用する人が多いことから、駐輪場の設置、整備は必要不可欠。(61)

【回答】

駐輪場については、駅周辺の放置車両解消を目的に計画してきました。今回の意見では賛同する意見が多数ありましたので、予定通り、令和5年4月開設に向けて駐輪場整備を進めてまいります。
本駐輪場は有料となる予定です。

12. 放置自転車禁止区域の周知方法に関するもの

放置禁止区域の周知は現在停めている自転車に向けて行わないと効果がない。(21)

【回答】

提出された意見のとおり、現在踏切周辺に自転車を止められている方向けにも周知を図ってまいります。

13. アーデル通り歩道の不陸補修を求めるもの

アーデル通り歩道は3.11で不陸となって以来、補修されていない。補修してほしい。(11)

【回答】

歩道の改修については、市内で多くの要望を受けております。段差の補修等が必要な場合は、部分的な修繕により安全対策を行うなど、適切な維持管理に努めてまいります。

意見と市の対応方針 ※()内に記載の番号は「ご意見」に記載の意見書等番号です。

14. 踏切の拡幅を求めるもの

踏切のすぐ北側が狭くて危険。遮断機を八幡方面に動かすなどして、踏切を広くしてほしい。(12)

【回答(更新前)】

踏切周辺の安全対策は踏切だけでなく、周辺道路も含めた対策が必要となってくるため、この意見については今後の課題としていきます。

【回答(令和5年5月19日更新)】

踏切を拡幅するためには、前後の道路の拡幅が必須条件となるため、今後の課題とさせていただきます。

15. 11月22日説明会の案内が開催1週間前であったこと説明を求めるもの

工事を強行しようとしていた市が、11月15日に急きょ1週間後の11月22日に説明会を開催した理由・背景は何か。(8)

【回答】

令和4年10月下旬に地元自治会に計画の回覧・掲示を依頼した後、計画についての説明を求める意見をいただいたことから、できるだけ早く説明会を開催する方が良いと考えました。準備の関係で1週間前のご案内となりました。

なお、説明会資料をウェブサイトへ掲載し、意見募集期間の延長を行い、説明会に参加できなかった方にも意見を出せるよう対応しました。

16. 市の施設計画により誰が便利になるのか問うもの

施設建設により駅周辺の利便性が高まると市が市議会で説明したため、計画を評価した市議がいると聞いたが、市の施設計画により誰にとってどのように便利になるのか。(8)

【回答】

当初の計画案では、駅周辺を訪れた方などが、多様な交通手段を利用できることにより、利便性が高まると考えたものです。

17. 駅北側ロータリー中央部の車両出入口位置に関するもの

北側ロータリーの車の出入口は駅正面だけで良い。東側に作る必要はない。(2)

北側ロータリーに駐車場等を設置する場合の車の出入口は、人家がある東西側とせず、道路幅の広い南側または交通量が見込まれない北側とすること。(8)

時間貸し駐車場が必要ならば最小限度とし、出入口は住宅に面する側ではなく、駅側または北側とすべきだ。(8)

時間貸し駐車場の出入口を駅側または北側にできない場合は、その理由を明示すること。(8)

駅北側駐車場出入口を住宅がある東側に設置する理由は何か。南側や北側に設置できない理由は何か。(8)

住宅街の環境を破壊する駐車場の出入口を住宅前に設置する施設計画は絶対に受け入れられない。(33)

時間貸し駐車場とタクシープールの出入口と横断歩道は駅に近い所(ロータリー南側)にするべきである。(36)

駐車場を設置するのであれば、生徒の通学路誤認を避けるため、駐車場出入口および横断歩道はロータリー東側ではなく、南側(駅側)に設置すること。(38)

【回答】

当初の計画案では、東側は比較的に見通しが良いこと、駐車場の出入口の反対側が歩道となっていること、車道上の駐車スペースからは離れており、駐車車両の前後で人の横断がないことなどから設定しました。今後、駐車場等を計画する場合、南側・北側を含め、最良の箇所を検討してまいります。

18. パークアンドライドに関するもの

駐車場は京成とのパークアンドライドが可能なプランを策定してほしい。(14)

【回答】

当初の計画案では、有料駐車場についてパークアンドライドが可能な運用等も考えていました。仮に有料駐車場を計画する場合は、上限金額を設定することについて、検討いたします。

意見と市の対応方針 ※()内に記載の番号は「ご意見」に記載の意見書等番号です。

19. 住民意見を取り入れた検討に関するもの

住民意見等の取り扱いと今後の施設計画の進め方について考えを示してほしい。(8)

市川市が政治力で強引に決めないでほしい。(17)

地域住民の意見を聞き入れて、計画自体を根本的に見直すよう要望する。(38)

税金の有効活用の観点や市長の施政方針から、計画再検討は必須と考えるが、担当部にその意思がないことの説明を要望する。(38)

住民・利用者の意見を無視した計画を破棄し、住民等と綿密な意見交換を実施し、住民が望む施設計画策定をお願いする。(38)

【回答】

説明会等での意見を踏まえ、計画案を再検討することとしました。今後も、意見を伺いながら、計画を策定してまいります。

20. 工事搬入車両の待機に関するもの

現在でも、公園周辺に朝8時前など大型車やミキサー車がアイドリング状態で止まっている日があり迷惑しており、工事期間中、作業車等の時間調整での周辺道路への待機駐車がないようにしてほしい。(57)

【回答】

駐輪場の施工をしている請負業者に申し伝え、時間調整の待機車両が発生しないよう徹底しました。

21. 計画策定の背景等について問うもの

11月22日の説明会では駅南側は景観を重視したとの説明であったが、景観を重視すべきは、車の交通量が少なく、従前、黒松等の大木や樹木が多く閑静な住宅地であった菅野地区の側であるべきだということを市は理解していないのか。(8)

南側ロータリーは植栽が多いのに対し、北側ロータリーは駐車場等の施設が多いのは、どんな理由・背景によるものなのか。外環以前の駅南北の環境や現在の車の通行状況をどう理解しているのか。(8)

車の通行や停車がより多い駅南側には、時間貸し駐車場を設置する価値があるが、駅北側には駐車場をはじめとする施設は不必要だと考える。計画策定の理由・背景は何か。(8)

【回答】

当初の計画案は、平田緑地との景観的な一体性を確保しつつ(駅南側)、交通の結節点・接続点としての機能を向上させる、あるいは、緊急車両等の利用を想定した各種駐車施設(駐輪場・タクシープール・駐車場・大型車待機所)を設けるものでした。

また、説明会等での意見を踏まえた検討案を提案します。

22. 大型車待機所要望者等を問うもの

大型車待機所は常時閉鎖ということだが、ロータリーは緑地という多くの住民の声に反して、市民の税金を使い、大型車待機所に固執する理由と、要望者名を示してほしい。(8)

【回答】

大型車待機所の整備に固執してはおりません。説明会等における意見を踏まえ、計画案を再検討します。

23. 駅北側ロータリーは市川市が求めたものなのか問うもの

駅北側のような大きなロータリーを考えたのは、市川市であり、外環事業者に設置を求めたのではないのか。(8)

【回答】

ロータリー内の施設については市にて検討いたしました。ロータリー車道については、外環事業者と協議・調整し、現在の形状となったものです。

意見と市の対応方針 ※()内に記載の番号は「ご意見」に記載の意見書等番号です。

24. 周辺状況の把握状況等を問うもの

過去・現在の菅野駅の南側・北側の交通量の差異、ロータリー周辺の道路の使われ方について調査の上、施設計画を策定したのか。(8)

市は、外環以前の菅野駅周辺の環境について認識・理解することなく、また、外環完成後の菅野駅周辺の通行車両等の動態分析・実態調査・予測等することなく、菅野駅北側に大きなロータリーを作ろうとしたのではないのか。(8)

菅野駅は状況客が過去10年間約4100千人/日で、その7割は日出学園関係者であり、駅周辺には商業施設等はなく、特急等は停車しないという現状で、駐車場・タクシー乗り場等を設置すると、菅野駅が交通結節点となり、駐車場利用やタクシー利用者が増えると考えているのか。(8)

市担当部は北側ロータリーを交通の結節点にするとの見解だが、路線バス等の誘致は失敗し、タクシー利用者も事業ベースで見込めず、必要性が見いだせない。国道14号に隣接する平田地区と、住宅地である菅野地区の違いを理解しておらず、南側は景観に配慮し、北側は駐車場等とする計画根拠・現状認識は間違っている。菅野2丁目・3丁目は旧来の住宅地で道路幅が狭く、交通の結節点にするというのは違和感があり、市政に一貫性がない。外環道により、菅野通りと国道14号は地下片側2車線道路でつながっており、北側ロータリー設置で「交通の結節点にする」という根拠の提示・調査資料の開示を要望する。(38)

【回答】

外環道路が菅野駅地点を通過することから、菅野駅が自動車と鉄道とによる接続点となることが考えられました。そこで、その機能を向上させようとしたものです。施設整備により利用者は増えると考えましたが、具体的な見通しの数値は算定していません。

25. 北側ロータリー外周道路への乗降場の配置に関するもの

北側ロータリー外周道路の駅側に2台分のタクシーパーキング場所(1台分は設置済み)、と大型車待機エリア(2台分は設置済み)を設ければよいと考える。(38)

【回答】

北側ロータリー外周道路での乗降場の配置については、地元からの意見を踏まえ、全体的な見直しを行ってまいります。

26. 北側ロータリーの土壌に関して問うもの

ネクスコからは、菅野駅周辺の構造は市と相談しながら進めてきたが、駅北側ロータリーはクロマツのような大木を植えられない構造になっているとの説明を受けている。駅南側・北側のロータリーの設計は誰が策定したのか。(8)

北側ロータリーに植栽できない理由を土壌の薄さとし、南側とは土壌が違うとのことだが、事実か。具体的な内容を示してほしい。(26)

【回答】

北側ロータリー中央部では、外環道路事業者により、一部区域を除き、外環道路の地下構造物の上部に、流動化処理土あるいは軽量盛土という特殊な土壌による埋戻しが行われており、そこから地表面までは通常の土壌となっています。

市では、土壌の厚さ3mが確保されていることが高木の植栽には望ましいと考え、北側ロータリー約2,410㎡のうち、東・西・南の外周部付近を除く約1,750㎡において、通常の土壌の厚さが3m未満であったことから、北側ロータリー内にて高木植栽は行わないこととしました。

27. 夜間の対策に関するもの

夜間、深夜に若者たちの集会場化しないか。見回り等が必要？(42)

【回答】

整備する施設計画が固まる段階で、対策の必要性について検討します。

意見と市の対応方針 ※()内に記載の番号は「ご意見」に記載の意見書等番号です。

28. ゴミ等の放置への対応に関するもの

飲食物の残り、煙草の吸殻等ごみの収集体制は万全か(42)

【回答】

現在の外環道路でゴミ等お気づきの点がありましたら、管理者である国土交通省にご連絡ください。市で管理する施設につきましては、清掃を含めた維持管理を実施します。

29. 照明灯に関するもの

照明灯は周辺への影響を考慮されているか(明るさ、方向、防虫の為の設備等)(42)

【回答】

現在の外環道路でお気づきの点がありましたら、管理者である国土交通省にご連絡ください。歩道部はすでに照明灯が設置されていますが、市で建設する駐輪場でも照明灯を追加設置します。電球は、虫を集める効果は低いとされているLED電球を採用する予定です。

30. 北側ロータリー内へのタクシープール設置の必要性について問うもの

現状、菅野駅にはタクシーを利用する乗客と客待ちタクシーは存在せず、駅・鉄道の利便性からタクシーが菅野駅に集まるとは思えず、タクシープール等を作っても駅利用者が増えるとは思えず、最も利用が想定される市川病院までの短距離利用者のために客待ちするとは考えられず、休憩所のような待機所を税金で作ることも疑問であり、乗車場もあるので、北側ロータリー内にタクシープール設置する必要はないと考えるがどうか。必要ならば証明願う。(8)

【回答】

当初の案では多様な交通手段による駅の利便性向上を考えておりましたが、今回の意見を踏まえ、計画案を再検討します。

31. ロータリーへの施設設置等に関するもの

ロータリーで例えば日曜市が開催されてもよい。(15)

ロータリーの道路は広く、十分な待機スペースが確保されている。近くの北口公園で球技をすると小さな子供との接触などが危険であるため、この部分は、東西の人の通行路を兼ねた、ベンチなどのある多目的広場やバスケットボールなどの球技ができる広場などはどうか。(46)

公民館分室、ミニミニコミュニティ施設があってもよいのでは。(49)

【回答】

ロータリー内に多数の人が集まる施設は安全上の懸念が考えられます。近隣には、菅野駅北口公園や菅野公民館がありますので、こちらをご利用いただければと思います。

32. 公園設置により発生した問題に関するもの

駅前の公園が出来て、事故、トラブル、ごみ、ペット、煙草と問題があるので、まずそこを解決して欲しい。(62)

【回答】

公園を管理している公園緑地課に意見を伝えました。注意喚起看板の設置等必要に応じて対応してまいります。

33. 意見募集の対象に関するもの

今回意見を述べるができるのは、11月22日に開催した説明会参加者限定なのか。広く意見を集めるというのであれば当日の説明内容(議事録でも可)を公開してほしい。(66)

【回答】

意見は参加者に限定はしておりません。参加していない方も意見が出せるよう、ホームページ上に意見書用紙を掲載しました。また、当日議事録をホームページ上に掲載しました。

意見と市の対応方針 ※()内に記載の番号は「ご意見」に記載の意見書等番号です。

34. 駅北側への防犯カメラ設置に関するもの

北口ロータリーには、犯罪を抑止する防犯カメラの設置をお願いしたい。(13)

【回答】

駐輪場には防犯カメラを設置予定です。ロータリーにつきましては、整備する施設の内容により、必要性を検討します。

35. クロマツ植栽に関するもの

移植されたクロマツは元に戻すと聞いた。どうなったか。(会場発言)

日出学園小学生が苗から育て、ネクスコに引き継いだ150本近い黒松はどこに行ったのか。(8)

【回答】

事業者によれば、地域の方による苗から育てられたクロマツ127本は菅野駅周辺のほか、北千葉ジャンクション予定地・京葉市川ジャンクションの植栽地に植栽されています。また、移植されたクロマツも全て菅野駅周辺に植栽が完了しています。

36. 国道部分の整備に関するもの

南側ロータリーから踏切方向に出る箇所で、車がスピードを出して危険だ。安全対策をしてほしい。(会場発言)

国道14号との交差点の千葉側から入って踏切に行くには、ロータリーを回らないとならない。回らずに行けるようにしてほしい。(会場発言)

駅北側ロータリーの北側の開口部の東わきの空地にクロマツを移植してほしい。(10)

南側にマツを植えるとのことだが、高木植栽で車等の見通しが悪化するのとは避けるべきだ。(15)

南側の歩道橋の昇降口は東側を向いていて、西側の人には遠回りであり、不親切だ。(21)

雨に濡れないよう、駅の改札からエレベーターの間まで、屋根があるとよい。(21)

南北のロータリー上に、送迎専用スペースを設けてほしい。(22)

踏切に向かって南側ロータリーを出る交差点で、車が速度を落とさず、歩行者・自転車にとって危険だ。対策をとってほしい。(25)

車が外環14号交差点の東側から進入すると、ロータリーを回らないと踏切に行けない。ロータリー東側の一方通行を相互通行にしてほしい。(26)

北側駅前ロータリーにつながる西側の道路は北口公園前でスケボーやボール遊びが行われて危険であるため、信号機と防犯カメラの設置を考えてほしい。(26)

ユニディ前から菅野駅まで、自転車道でスケボーをしている人がいて、小学生の子が怖いと言っている。(28)

国道14号から駅東側の踏切に行こうとするとロータリーをぐるっと回る必要がある。回らずに行けるようにしてほしい。(37)

菅野駅は通学経路のため、北側ロータリー付近の保安対策(監視カメラ・夜間照明)は必須と考える。(38)

【回答】

提出された意見は国土交通省に伝え、回答がありましたら本内容を更新します。

【回答(令和5年5月19日更新)】

提出された意見については、施設管理者等と対策等を検討していきます。

37. 京成電鉄の運行に関するもの

菅野駅に快速が停まってほしい。(14)

【回答】

現在、菅野駅は普通列車のみが停車する駅となっています。提出された意見は京成電鉄に伝え、認識していただきました。

意見と市の対応方針 ※()内に記載の番号は「ご意見」に記載の意見書等番号です。

38. バス路線に関するもの

市川総合病院と菅野駅を往復するバスを検討してほしい。(会場発言)

バス路線の新設を希望。(14)

市川総合病院から市川駅に向かうバスを菅野駅を経由させたらどうか。(15)

小学生の子が路線バスで通学しており、菅野駅までバスが入ればとても助かる。(28)

菅野駅から市川総合病院までの道が分からなくて困っている人に何度か声をかけられた。駅からのバスがあれば利用する人が多いのではないだろうか。(28)

【回答】

現在、菅野駅周辺では駅の北約400mで国道298号と交差する市道0124号(菅野通り)に市川駅と本八幡駅等を結ぶ京成バスのバス路線がありますが、菅野駅には路線バスが乗り入れていません。提出された意見はバス事業者(京成バス)に伝えましたが、当面、菅野駅への乗り入れについては難しいとの回答でした。

39. 道路規制・横断歩道・交番設置に関するもの

駐車場駐輪場を整備するなら、道路横断者が増えるので、横断歩道をきちんと整備してほしい。(1)

菅野駅北口公園の前にも横断歩道を作らないと、歩行者の事故が増えると思う。(1)

南側ロータリーから踏切までの道路を相互通行にしてほしい。(26)

菅野駅北側ロータリーに交番を設置してほしい。(26)

特に朝方は、側道に車両が列をなして駐車し、片側を完全にブロックしており、車両通行上、極めて危険なため、北口に駐車場を設置するなら、国道298号の側道は全面駐車禁止にしてもらいたい。(44)

駅前交番があると安心だ。(49)

ロータリー建設後、スケボーの走行やごみ投棄などの迷惑行為が増え、夜間の治安悪化を体感している。駐輪場建設などにより通行量が増え、さらに悪化すると予想するので、交番設置を検討してほしい。(63)

【回答(更新前)】

意見は警察に伝え、回答がありましたら本内容を更新します。

【回答(令和5年2月13日更新)】

意見は警察に伝えました。横断歩道の設置、側道の全面駐車禁止については、今より多くの人が通行し、車の交通が増えるなどの交通状況の変化が生じ、必要な状況となれば実施することになるとのことでした。

南側ロータリーから踏切までの道路の相互通行化については、道路の拡幅等がない状況で規制だけの解除はできないとのことでした。

交番設置については、そのような要望が地元にあるということを確認してもらいました。

40. 踏切北側道路に関するもの

駅周辺の道路網で最大の問題は、北側ロータリーと南側ロータリーの連絡が悪いことだ。踏切北側の道路はすれ違いができない。菅野駅周辺整備でこの問題は解消するのか。(26)

【回答】

今回の整備では周辺道路の問題までは解消できません。この意見については今後の課題としていきます。

41. これまでの説明に関するもの。

外環の説明会以後これまで一切説明がなかった。(会場発言)

不自然な計画が以前から想定されていたのであれば、もっと早い段階で説明し合意を得るべき内容だ。(50)

【回答】

市の対応として、住民の方々への説明が十分ではなかったと考えております。

意見と市の対応方針 ※()内に記載の番号は「ご意見」に記載の意見書等番号です。

42. 着工までの経過について問うもの

「外環一般部説明会須和田・菅野地区」で約束された説明会を開催せず、施設計画を策定・着工しようとした理由は何か。(8)

なぜ、菅野駅前ロータリーの計画が、住民への説明がないまま入札、発注へと進んでしまったのか。検証なくして今後も同じことが起こらないとは限らない。市の説明を求める。(58)

【回答(更新前)】

平成28年度から複数回、地元自治会長を中心に説明し、平成元年度時点で施設の配置イメージについて概ねの理解が得られたと認識したためでした。

【回答(令和5年2月13日更新)】

本市では、詳細設計に着手した令和2年以降は今般の整備実施に至るまで一切の説明を怠っておりました。また、住民説明会を開催し、詳細設計の概要と今後の進捗スケジュールを説明するなど、地域住民の方々に計画を周知し、幅広くご理解を得ることなく施設計画の公表に至ってしまいました。これらの点は率直に至らなかった点であると認識しております。今後は、新たな計画案を提示するにあたり、住民説明会を開催して地域の皆さまと意見交換を重ね、ご納得いただける案を地域住民の方々と策定した上で、駅前ロータリーの整備に努めて参ります。

43. 大型車待機所設置の要望者を問うもの

誰の、どんな要望内容により、大型車待機所を設置しようとしているのか。(8)

【回答】

市議会の特別委員会にて大型車の待機場所について発言があったことから、市としても検討し、市内にはこのようなスペースがないことから必要と判断して設置することとしたものです。

44. これまでの施設計画策定にあたっての要望について問うもの

施設計画は市が主導して策定したと理解しているが、策定にあたり誰からどのような要望があったのか。(8)

【回答(更新前)】

過去に、歩道橋下を臨時の駐輪場として活用するという要望書を地元自治会からいただいています。

【回答(令和5年2月13日更新)】

駐車場・タクシープール・大型車待機所については、交通利便性の向上を図るため、市が計画したものです。駐輪場については、歩道橋下を臨時の駐輪場として活用するという要望書を地元自治会からいただいています。

【回答(令和5年3月3日更新)】

駐車場・タクシープール・大型車待機所については、交通利便性の向上を図るため、市が計画したものです。

45. 駐車場台数の設定に関するもの

駐輪場設置はよいが、公園利用者や将来の利用客のため台数を増やしてほしい。(19)

駐輪場と照明灯については現状の駐輪スペースからしても問題ないと思うが、台数の妥当性などは検討が必要かと思われる。(66)

【回答】

新設する2箇所の駐輪場では、踏切脇に現状駐輪されている台数(約140台)を十分収容でき、将来台数が伸びても対応できる規模となっております(171台)。増設につきましては、将来必要な状況となった時に検討します。

意見と市の対応方針 ※()内に記載の番号は「ご意見」に記載の意見書等番号です。	
46. 大型車待機所計画の根拠について問うもの	
市の発案により広大な大型車待機所設置を計画したのであれば、その根拠は何か。(8)	
【回答】	大型車待機所が活用されることにより、市民や地域の利便性、更には、バスが道路上に停まることなくなどにより、安全性向上が図られると判断したものです。
47. 意見概要と市の方針の公開方法に関するもの	
意見概要と市の方針の公開方法は、現在の市のホームページに追加して掲載してほしい。(9)	
意見概要と市の方針の公開方法は、現在の市のホームページにpdfファイルを張り付けるのと同じ方法で張り付けてほしい。(9)	
【回答】	本資料のとおり、掲載しました。
48. タクシーの利用に関するもの	
タクシーは使う可能性はある。(4)	
【回答】	タクシープールに関しましては、これまでの計画を見直した検討案を提案します。タクシー乗り場については、駅南北に整備されております。
49. 駐車場台数の設定根拠を問うもの	
北側ロータリーに計画した駐車場を25台とした根拠は何か。(8)	
【回答】	当初の計画案の駐車台数については、駐車場事業者にヒアリングの結果、平均17台の利用があるとの意見をいただき、周辺駐車場の駐車割合(概ね7割)から25台が適切と判断としたものです。
50. 菅野駅北口公園の施設に関するもの	
菅野駅北口公園にトイレ希望。(20)	
隣接して公園があり、夏の猛烈な日差し、急な雨、トイレなど駆け込めるような場所があってもよいのでは。(49)	
【回答(更新前)】	熱中症対策等の施設として藤棚形状の施設設置等については地元自治会から要望があり、菅野駅北口公園に整備されております。また、菅野駅北口公園へのトイレ設置につきましては、防犯面からの反対意見により設置しないこととなっております。
【回答(令和5年5月19日更新)】	菅野駅北口公園利用者に配慮し、公園内への設置が最良と考えます。一方で、菅野駅北口公園へのトイレ設置について、防犯面からの反対意見により設置しないこととなった経緯があったため、慎重に検討してまいります。また、駅南側にはトイレを設置する計画を進めており、駅にもトイレがあることから、駅に近接するロータリーへの設置は配置的に接近しすぎるため、困難と考えます。
51. 駐輪場の利用方法について問うもの	
駐輪場は時間貸しはないのか。(会場発言)	
【回答】	定期利用のほか、1回110円の利用方法がございます。
52. 市に提出された意見の公開に関するもの	
市に提出された意見は概要をまとめないで、そのまま公開してほしい。(9)	
【回答】	個人が特定されない範囲で、本資料とともに公開いたしました。

意見と市の対応方針 ※()内に記載の番号は「ご意見」に記載の意見書等番号です。

53. 商業施設に関するもの

ロータリーに小型スーパーマーケット等があると良い。(16)

コンビニがあると良い。(20)

昔は店舗があった。もっと生活に密着した街づくりを考えるべきだ。(23)

菅野駅(南北)はとても寂しく、明るくしてほしい。(37)

北口に広いスペースがあるので、コンビニが立地するよう交渉してほしい。(37)

出来れば駅前にコンビニを誘致して欲しい。(44)

北側ロータリー中央部に、近隣学校の生徒が勉強・読書ができる本屋一体型のカフェのような施設を建設してほしい。あわせて、土日は菅野駅北口公園には親子が多く訪れており、近くに飲食店があるととても便利のため、地元野菜を使ったレストランや子供に人気のファストフード店を建設してほしい。(64)

【回答(更新前)】

本地域は用途地域が第一種低層住居専用地域のため、店舗・事務所等の建築には制限があるため困難です。

【回答(令和5年5月19日更新)】

市が国道上に営利目的の施設を整備することや民間の商業施設を誘致することは困難です。また、第一種低層住居専用地域であるため、一般的には商業施設を誘導する地域ではないと考えます。

54. 施設を造らないことが可能か問うもの

駐輪場は賛成だが、ロータリー内の計画施設を造らないことも可能なのか。(会場発言)

【回答】

可能です。説明会等での意見を検討し、計画案を再検討しております。

55. 住民周知の方法に関するもの

何かするときは連絡がほしい。掲示板は不可。回覧でも良い。(2)

住民周知はネットのみでは見られない人が多い。(21)

広報いちかわも新聞を取っていない人には届かないので、回覧等もすべきだ。(21)

【回答】

自治会への回覧の依頼や各戸配布などで周知に努めます。

56. 駅南側でのボール遊びに関するもの

南側の開口部北側の防音壁でボールの壁打ちがされている。強度に問題がないか不安だ。注意看板を立てた方が良い。(会場発言)

【回答】

国土交通省に意見を伝えたところ、現在は注意喚起の貼り紙が設置されました。

57. 若者の意見の取り上げに関するもの

説明会では年配者の意見が多く、残念だった。若者の意見を取り上げてほしい。(20)

【回答】

年齢に関係なく、寄せられた意見を受け、総合的に検討させていただきます。

58. 計画や進捗の状況の公開に関するもの

説明会はしないのか。開くべきだ。(2)

計画・進捗状況等を知りたい。(6)

【回答】

今後、説明会を開催する予定です。また、市のホームページに掲載してまいります。

意見と市の対応方針 ※()内に記載の番号は「ご意見」に記載の意見書等番号です。

59. 近隣保育園保護者対象の説明等に関するもの

工事計画は難しいことが多々あり、菅野の町内会だけではなく、近隣保育園保護者対象の説明会等を開催してほしい。(29)

【回答】

今後、地元3自治会向けに説明会を開催しますので、そちらをご利用ください。また、市ホームページをご覧いただいたり、ご質問等は市ホームページの「お問い合わせ」もご利用いただければと思います。

60. 私道の一般開放に関するもの

駅北側でロータリーに接続している私道を一般に通行できるよう、関係者に働きかけてほしい。(3)

【回答】

私道は行政の財産ではないことから、地域の方々でご相談いただきたいと思います。

61. 発注済み工事の変更について問うもの

工事は契約済みだが、仕様変更可能なのか。(会場発言)

駐車場の出入口を変えとなると大きな変更になるのではないかと。年度内で完成させるなら期限が近いのではないかと。どうするのか。(2)

予算・業者も決まっており、説明会は単なる不満のガス抜きまたは形式的なものか。(26)

【回答】

発注済みの工事については、変更する予定です。説明会等での意見を踏まえて、計画案を再検討します。

62. 発注済み工事の予定を問うもの

工事はいつ終わらせる予定か。(2)

【回答】

駐輪場整備については、令和5年3月末までの完成を目標に整備を進めていきます。

63. 自転車等の利用者への啓発に関するもの

駐輪場は賛成だが、自動二輪車に対応すると交通量が増え、公園周辺は一層危険になる。自動二輪車の駐車はやめてほしい。(会場発言)

自転車道がないロータリー歩道部を自転車が走行し、歩行者と事故が起こらないよう、歩道は自転車から降りて通行するよう指導などをお願いする。(8)

駅北側ロータリーは一方通行だが、夕方、ロータリー東側の歩道を逆走する自転車が多数発生することが予想される。菅野駅北口公園東側の道路を高速走行する車と正面衝突が危惧されるので、自転車に対して適切な指示・指導をお願いする。(8)

北口ロータリーに駐輪場が設置され、公園や学校があり、朝夕の通勤、通学での事故が懸念されるので、安全で安心して通行できることを望む。(13)

駐輪場は歓迎。ただし、ラッシュ時に歩行者との接触事故が無いよう配慮願う。(20)

駐輪場が設置されると、生徒の登下校とは逆方向に多くの自転車が高速で走行することが想定されるため、自転車道から歩道に入る際に自転車から降りて通行するよう対策(ポール等の設置)と指導を、事故が起こる前に実施することを強く申し入れる。(38)

無灯火や並進禁止など、特に自転車通行帯を並進して走る自転車がが多く、駐輪場に道交法やマナーについての看板等を設置して欲しい。(57)

【回答】

駐輪場内に下の例のような啓発看板の設置を検討します。指導については、警察とも協力して実施を検討します。なお、駅北側ロータリーの一方通行は自転車には適用されていません。「歩行者や他の車両に十分注意して走行すること。歩道内では止めて押し歩きすること。その際、バイクはエンジンを切ること。」

意見と市の対応方針 ※()内に記載の番号は「ご意見」に記載の意見書等番号です。

64. 特定の利用者による駐車場利用の集中に関するもの

時間貸し駐車場は結局日出幼稚園の専用駐車場になってしまうのではないか。(20)

【回答】

当初案の時間貸し駐車場は料金を払えば誰もが利用できるものとして計画しました。市では利用者の属性についての予測は行っていないため、判断できません。

65. 現計画策定の時期について問うもの

市はいつ計画したのか。(2)

【回答】

平成9年から検討を始め、関係機関等との協議や説明を行いながら計画してまいりました。

66. 令和4年11月22日に開催した説明会について問うもの

11月22日は何の説明なのか。(5)

11月22日の説明会には出席しなければならないのか。(5)

【回答】

11月22日の説明会はその時点で市が計画していた、菅野駅周辺の施設整備内容についてご説明し、皆様の意見を12月22日まで募集しました。説明会の資料・議事録を、市のホームページに掲載しています。

67. 整備予定施設について問うもの

駅前に何を作るのか。(4)

何ができるのか。(7)

【回答】

当初の計画案では、駐輪場(駅南北)のほか、タクシープール(駅南北)・駐車場(駅北側)・大型車待機所(駅北側)を整備する計画でしたが、皆様の意見を受け、駐輪場以外は見直しをすることいたしました。説明会等での意見について検討し、計画案を再検討します。

68. 意見聴取期間(令和4年11月末)の延長に関するもの

11月末までとしていた意見聴取期間を延長してほしい。(会場発言)

【回答】

12月22日まで延長しました。

69. 平田緑地に関するもの

平田緑地は保育園園児にとって、貴重な遊び場で、本当に必要な空間だ。(29)

【回答】

今回の計画において、平田緑地を改変することは対象にしていません。

70. 踏切脇ごみ集積場の改善に関するもの

踏切脇のごみ集積場がひどい状況だ。改善の方向で動いてほしい。(会場発言)

【回答(更新前)】

ごみ集積場は利用者が、共同して管理をしていただくことになっています。移設する際は市の生活環境保全課にご連絡ください。

【回答(令和5年5月19日更新)】

所管課において地元とご連絡をとり、情報の共有を図りました。現在、状況は改善に向かっている様子が見られますが、ごみ集積所は、利用する方で適切に管理していただくこととなっていますので、今後とも適切な管理をお願いいたします。なお、令和5年度より、所管課は清掃事業課となっています。